

[平成28年第4回市議会定例会 補正予算(第6号)説明資料(先議分)]

各 会 計 総 括 表

(単位 千円)

会 計 名	当 初 予 算 額	現 計 予 算 額	補 正 額	補 正 後 の 額
一 般 会 計	19,030,000	18,815,916	288,044	19,103,960
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	7,680,571	7,933,950	7,933,950
	後 期 高 齢 者 医 療	688,423	688,423	688,423
	介 護 保 険	5,649,642	5,887,618	5,887,618
	下 水 道 事 業	841,689	841,689	841,689
特 別 会 計 合 計	14,860,325	15,351,680		15,351,680
一 般 ・ 特 別 会 計 合 計	33,890,325	34,167,596	288,044	34,455,640

繰越明許費説明書

一般会計

(単位 千円)

事業名	補正前の金額(A)	補正後の金額(B)	差引増減額(B-A)	説明
臨時給付金支給事業	-	186,406	186,406	平成28年度の臨時給付金支給事業における補正予算(第6号)分については、国の第2次補正予算に伴い実施することにより、年度内の売了が見込めないため、本補正予算計上額186,406千円を地方自治法第213条第1項の規定により、平成29年度に繰り越して使用する。
非構造部材耐震改修事業	-	101,638	101,638	平成28年度の非構造部材耐震改修事業については、国の第2次補正予算に伴い実施することにより、年度内の売了が見込めないため、本補正予算計上額101,638千円を地方自治法第213条第1項の規定により、平成29年度に繰り越して使用する。

地 方 債 補 正 説 明 書

一般会計

追加

(単位 千円)

起債の目的	補正前の限度額 (A)	補正後の限度額 (B)	差引増減額 (B-A)	説 明
学校教育施設等整備事業	-	75,200	75,200	非構造部材耐震改修事業 第二中学校講堂 第二中学校柔剣道場 事業期間：平成28年度～平成29年度 事業内容：詳細設計, 工事監理委託及び非構造部材耐震改修工事

補 正 予 算 主 要 事 業 説 明 書

一般会計

※ 事業名先頭の○印は平成28年度新規事業 事業欄の下段【 】内は、補正予算書における事業名

(単位 千円)

款	事業	事業類	補正額	財 源			内 訳	説 明
				国県 支出金	地方債	その他		
3	民生費	臨時給付金支給事業 【 臨時福祉給付金等給付事業 】 【 社会福祉課 】 【 職員給与費 】 【 非常勤職員社会保険料 】 【 総務課 】	186,406	186,406				国の第二次補正予算を活用し、経済対策の一環として社会全体の所得と消費の底上げに寄与するため、臨時給付金の支給を行う。 臨時福祉給付金（簡素な給付措置）経済対策分 支給対象者：平成28年度市町村民税（均等割）が課されている者 ない者（市町村民税（均等割）が課されている者の扶養親族等を除く） 対象者数：11,500人 給付額：支給対象者1人につき15,000円 給付総額：172,500千円
10	教育費	○非構造部材耐震改修事業 【 中学校施設環境改善事業 】 【 建築施設課 】	101,638	26,289	75,200	149		国の第二次補正予算を活用し、第二中学校講堂及び柔剣道場の非構造部材の耐震対策を図る。 1 第二中学校講堂非構造部材耐震改修事業 施設の概要：RC造平屋建、面積1,272㎡、昭和63年竣工 工事内容：天井材、照明器具、体育用器具、窓ガラス等の耐震対策 2 第二中学校柔剣道場非構造部材耐震改修事業 施設の概要：RC造平屋建、面積715㎡、平成6年竣工 工事内容：天井材、照明器具、体育用器具、窓ガラス等の耐震対策